

# 地平線

全日本港湾労働組合  
関西地方建設支部機関誌

2022年9月1日 376号

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-0021

大阪府大阪市港区築港1-12-27

電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648

kensetsu @ crux. ocn. ne. jp

## コロナウイルス第7波とインフレ物価高の経済情勢に負けず 10/2 建設支部第50回大会を勝ち取ろう 11月冬季一時金等・諸要求をかかげ、各経営との秋年末・団体交渉に勝利していこう。

残暑はまだ残っていますが9月の声を聴き秋の香りが漂いはじめています。しかし、第7波のウイルスは変異をして感染拡大を続けています。関西地方はまだまだ気を許せません。建設支部はそのようなコロナ禍、支部第50回定期を10月2日(日)朝10時よりいつものPLP会館で開催します。大会成功に向けご協力をよろしくお願ひします。

関西地方本部では去る8月30日(火)に関西地方本部の定期大会が開催されました。コロナウイルス対策のため来賓はなし。傍聴はなくし代議員の数も減らし、代議員は検温検査などをして、2日の日程を1日にして大会をしました。9月7日(水)には全国大会が新潟であります。傍聴者や特別代議員もなくしPCR検査をパスした代議員のみで大会をやる予定です。コロナウイルスの感染拡大はいろんな所で影響を与えており、支部でも今年の夏季研修会は取り止めました。

経済情勢は、電気・ガスなど光熱費の

値上げ、食料品はあらゆる物が上がり続けています。インフレ物価高の勢いは年末・年明けを超えて止まりそうもありません。電車など交通費は来年春から値上げすると発表しています。グローバルな構造ではウクライナ戦争によって各国の経済が分断され、石炭、ガス・石油、食糧などが手に入りにくくなり高騰してきています。また、日・米欧の金利差(日本の金利は0、-金利で、米欧はインフレを抑えるため金利を上げている)によって、日本円は円安の流れになり、結果、輸入品は高くなり値上がりする。不安定なインフレ・物価高の流れは止まりません。

10月から改定される最低賃金は厚労省の審議会で目安31円の引き上げ基準額が提示され、各都道府県の審議会において最低賃金が決まりました。大阪は31円で1023円、京都31円で968円、兵庫32円で960円、滋賀31円で927円、奈良30円で896円、和歌山30円で889円になりました。各府県の最低賃金として10月1日より実施されます。

リアル  
出席は

変動する厳しい経済情勢の社会で働き生き抜くため、10/2建設支部第50回定期大会を勝ち取り労働組合運動を前へ進めて行きましょう。

10/2(日)の支部大会以降は、11月初めに冬季一時金はじめ職場要求など秋年末諸要求を各経営側に提出し団体交渉を進めていきます。各分会・各職場の要求を、今から点検し掘り起こし執行委員と相談しながら冬の要求書を作るようしていきましょう。

ともに、秋年末闘争に勝利しましょう。



オンライン  
参加希望は

kensetsu@crux.ocn.ne.jp  
へメールを送ってください

建設  
支部  
HP



## 今後の予定

9/5(月) 18:30	支部執行委員会
9/7(水) 9:00 ~ /8	全港湾第93回定期全国大会(新潟)
9/8(木) 18:30	日朝日韓連帯ヨンデネット
9/9(金) 18:30	「やめろ 安倍国葬」緊急集会～闘いの中で 私たちは訴える (エル大阪南館5F(集会実行委員会))
9/13(火) 9:00	全国港湾第17回定期大会
9/14(水) 9:30	地本労職対
9/19(月) 13:30	9/19安倍元首相の国葬反対・大阪集会 講演 高作正博さん(関西大学法学部教授) 「国葬問題は私たちに何を問うているか」 (PLP会館5F)
9/20(火) 13:30 18:30	地本執行委員会 弁護士相談会
9/24(土) 13:00	日中国交正常化50周年記念・中国文化財返 還運動大阪集会(難波市民学習センター) 講演 浅井基文さん
10/2(日) 10:00	建設支部第50回定期大会(PLP会館)